



いなわしろ まもる
猪苗代 守さん

我々実施隊員は町民の皆様が安心して生活できるように陰ながら活動しております。また、農作物や畜産業においても被害を少しでも減らすため、日々パトロール等を行っています。隊員を見かけることもあるかと思いますが、実施隊の活動として安全対策には万全を期しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

金ヶ崎町有害鳥獣実施隊員
令和7年4月現在 13名



有害鳥獣捕獲活動を行っています

近年、クマやイノシシ等が民家に出没し、畑や果樹を荒らす被害が出ています。今月は、町の有害鳥獣への対策をご紹介します。

有害鳥獣捕獲活動

有害鳥獣とは、生活環境や農林水産業などに対して被害を及ぼす野生鳥獣（クマ・イノシシ・シカ等）のことです。また、有害鳥獣による被害を防止し、農畜産物等の被害を軽減するため、町では鳥獣被害対策実施隊を設置しており、被害のある場所においては有害鳥獣の捕獲等を依頼しているところです。

【実施隊員の主な役割】
・有害鳥獣の捕獲、駆除及び放獣等
・人的被害の防止を目的とした緊急出動

・有害鳥獣による被害の状況調査及び有害鳥獣の生息調査
【有害鳥獣捕獲活動について】
金ヶ崎町管内で捕獲活動をしており、活動時の緊急対応として、人的被害が予想されたときは、発砲する場合があります。このことから山で農作業をされる人には、発砲音

このことから、次の事項を確認しクマが近づかないような環境づくりにご理解とご協力をお願いします。

○廃棄野菜や生ごみ、コンポストの管理を適切に行いましょう。（放置しない）
○屋外やクマが侵入できる納屋に果物、穀物、ペットフード等を保管しないようにしましょう。
○電気柵を設置し、クマを寄せ付けない対策をしましょう。

●イノシシとの遭遇に関する対処方法

○イノシシが気づいていない場合は、そっとその場から立ち去りましょう。
○大声を出したり、背を向けて走ったり、急に走り出さないようにしましょう。

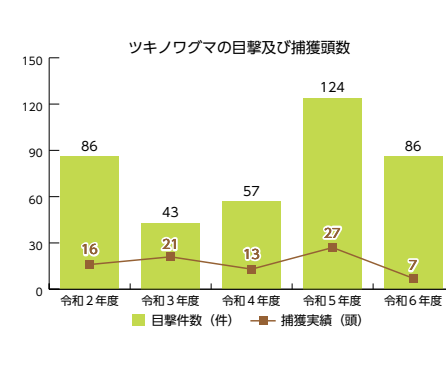
などが聞こえることもあるかもしれませんが、ご理解をお願いします。

【令和6年度捕獲実績】
カラス128羽、ツキノワグマ7頭、イノシシ14頭、シカ15頭

町に寄せられた獣類による主な被害状況について

ツキノワグマ…果実の食害、畜産飼料の食害、物的被害、人身被害等

イノシシ…田の中荒らしや畦畔崩し等
シカ…稲の食害等



有害鳥獣を見かけたときの対策

●クマとの遭遇に関する対処方法

【およそ100m先にいる場合】
大声を上げたり、走ったり

町からのお知らせ

◆クマ・イノシシ等有害鳥獣を捕獲する新規担い手を支援します

有害鳥獣の捕獲活動に従事しようとする方が新規で狩猟免許、猟銃等所持許可、猟銃、わな等取得する経費について補助します。
・狩猟免許、猟銃等所持許可、狩猟者登録（当該経費の相当額）
・猟銃（1丁に限る）、ガンロッカー及び装弾ロッカー（各1台に限る）
当該経費の合計額の半額以内（限度額10万円）
・わな（1基までに限る）（当該経費の半額以内又は5,000円のいずれか低い額）

◆ハクビシンやタヌキ等捕獲用箱わなを貸出します

ハクビシンによる農作物被害等が発生しています。町では、農作物被害等の軽減を目的として箱わなを町民へ貸出します。（申請捕獲期間は30日以内）※数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もあります。

してクマを興奮させることのないように、落ち着いてその場を立ち去る。

↓多くの場合はクマが人の気配に気づいて、逃げたり隠れたりする場合があります。

【およそ30m先にいる場合】
背中を見せて逃げたりすると攻撃性を高めることがあるので、目線をそらすず落ち着いて後退しましょう。

【至近距離5m先にいる場合】
多くは頭部や首を狙うといわれているため、亀のようにうつ伏せになるなどし両腕で首、顔、頭を守りましょう。



●クマ目撃による対応

現行の制度（鳥獣保護管理法）では発砲や罠の設置が厳しく制限されており、町としても注意喚起の広報活動程度しかできない状況にあります。

但し、許可なくハクビシン等の野性鳥獣を捕獲すると鳥獣保護法違反となります。野生鳥獣を捕獲する場合は許可が必要です。許可基準等についてはお問い合わせください。
◆販売用農作物を栽培する農地への電気柵設置を支援します

有害鳥獣による農作物を守るため、電気柵設置に要する経費の一部について補助します。
【補助対象】次の全てに該当する人

年度内に設置が完了すること／交付決定前に購入したものでないこと／電気柵の設置に国、県の補助を受けていないこと／当該補助金の交付を受けたことがないこと
● 農林課生産振興係（内線2216）



くくり罠に掛かったイノシシ